

第56回幸手市文化祭

11月5日(土)・6日(日)アスカル幸手で文化祭(展示・発表部門)が開催されました。

日ごろの研鑽の成果が展示作品やステージ発表などで披露され、2日間ともに多くのみなさんにご来場いただきました。



消防特別点検

11月3日(祝)市役所駐車場で消防特別点検を行いました。消防団員が一同に集まり、服装規律や消防車両の点検を行うとともに、指揮統制の取れた組織体制を確認しました。これは、火災多発期に向かうこの時期に毎年行っています。

パパママ教室

10月30日(日)ウェルス幸手で、平成29年1月~3月に出産予定の人を対象に、パパママ教室を開催しました。

参加したみなさんは、保健師の指導のもと赤ちゃんの沐浴について学び、もうすぐ新しい家族が増える喜びを、改めて感じているようでした。



若草俳句会

「台風・新米」

迎え撃つ

術なき列島台風禍

鴨田とし子・中四

一握の

新米供え道祖神

新井久女・五霞町

一人居や

ただ台風の過ぎる待つ

知久和子・五霞町

新米と

みそ汁のみの贅沢さ

新聞幸雄・西一

炊飯器

あける楽しみ今年米

齊藤若葉・中一

台風や

人も大地もおおわらわ

黒澤とし江・久喜市

新米や

ヒスイのごとく輝けり

松本光弘・栄六



SCHOOL

スクール



REPORT

レポート



子供たちの安全を守るために ～学校・地域が連携した取組～

学校教育課

市教育委員会では、子供たちの安全を守るため、学校と地域が連携した取組を行っています。

市内各小学校区では、県から委嘱を受けた保護者や地域のみなさんが、スクールガード・リーダー（地域学校安全指導員）として、登下校の指導、通学路安全パトロールなどを中心に、学校と連携して学校内外での安全確保に取り組んでいます。



なお、スクールガード・リーダーの活動と小学生との交流に

ついては、道徳副読本として平成28年度に児童・生徒に配付した「道徳のまち さって」でも取り上げています。

また、子供たちの緊急避難所として、市内約700軒の家庭や事業所に登録いただいている「子ども110番の家」については、平成28・29年度の2年計画で、新しいデザインの看板への交換を進めているところです。



市教育委員会では、今後も学校とスクールガード・リーダーのみなさんを始めとした地域のみなさんとが連携し、子供たちの安全を守るための活動を推進していきます。



防犯荣誉銀賞受賞

戸島安戸防犯協力会会長 野村 義雄氏(大字戸島)
10月11日(火)さいたま市内で開催された「防犯のまちづくり県民大会」において、長年にわたる地域の子どもの見守りや防犯活動に対し、警察庁長官と(公財)全国防犯協会連合会会長から「防犯荣誉銀賞」を受賞されましたので、ご紹介します。



埼玉・教育ふれあい賞受賞

特定非営利活動法人 クラブ幸手(理事長 野口貞三郎氏)
10月22日(土)さいたま市内で開催された「埼玉・教育ふれあい賞表彰式」において、長年にわたる地域社会の連携のもとに、スポーツ、文化活動を推進したことに対し、埼玉県知事から「埼玉・教育ふれあい賞」を受賞されましたので、ご紹介します。

燎原短歌会

青空に

囲む弁当栗ご飯

ニコニコふれあい

運動会なり

野村信子・戸島

無抵抗の

命うばう元凶を

未然に防げぬ

むなしさつのもる 大熊昭子・東五

子や孫のもとへと

去り行く人ありて

町内の空家

またも増えたり

堀山徳子・中四

「待ったあ」と肩を叩かれ

振り向けば

恋人が居る

息はづませて 長下部圭作・東五

歌の友ひとり

ふたりと曾孫抱く

われにあらざる

ものまぶしさ

西澤政江・中四

友の夫はほほ笑む

遺影のかたわらに

「わが生涯に悔なし」とあり

桑島正江・東四